

2024年6月25日

2024年3月期連結決算概要

財務ハイライト

人と技術と環境の調和



高圧ガス工業株式会社

2024年3月期連結決算概要

—前年同期比—

(単位 百万円)

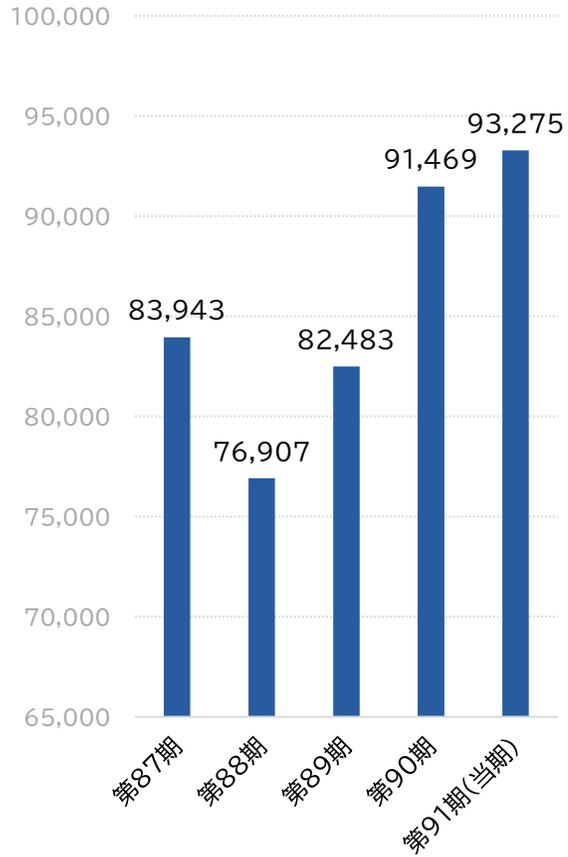
	第90期 2023年3月期		第91期 2024年3月期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
売上高	91,469	100.0%	93,275	100.0%	1,805	1.9%
営業利益	5,116	5.5%	5,737	6.1%	621	12.1%
経常利益	5,809	6.3%	6,657	7.1%	848	14.6%
税金等調整前当期純利益	5,961	6.5%	6,671	7.1%	709	11.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,941	4.3%	4,503	4.8%	561	14.2%

	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
設備投資額(取得ベース)	6,834	7.4%	6,017	6.4%	△ 816	△11.9%
減価償却費	2,610	2.8%	2,731	2.9%	121	4.6%

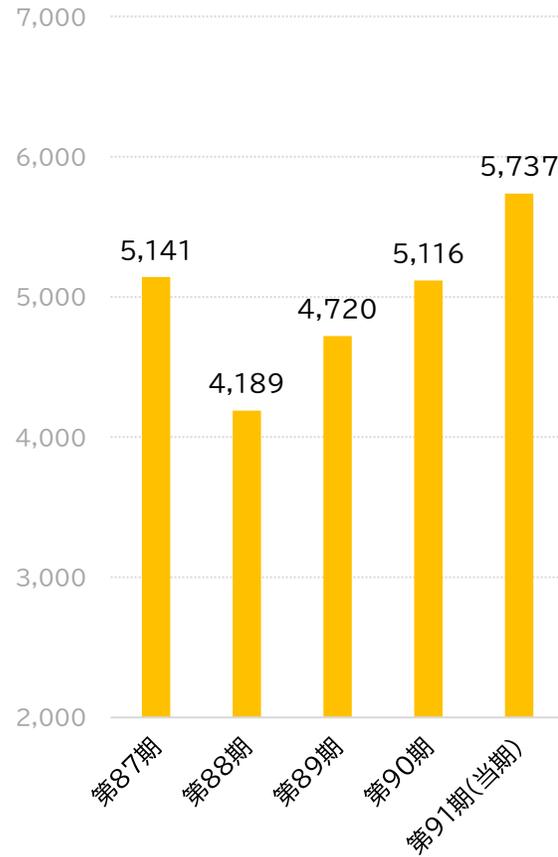


(単位 百万円)

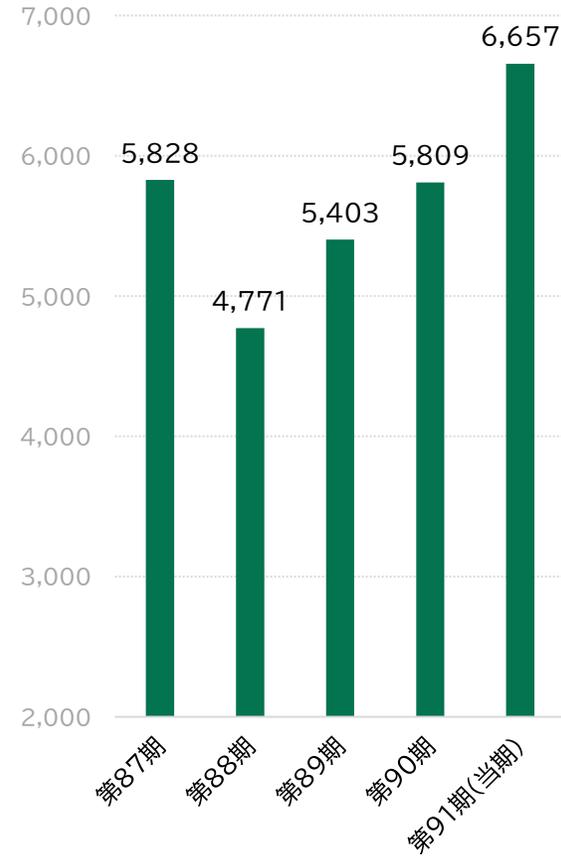
売上高



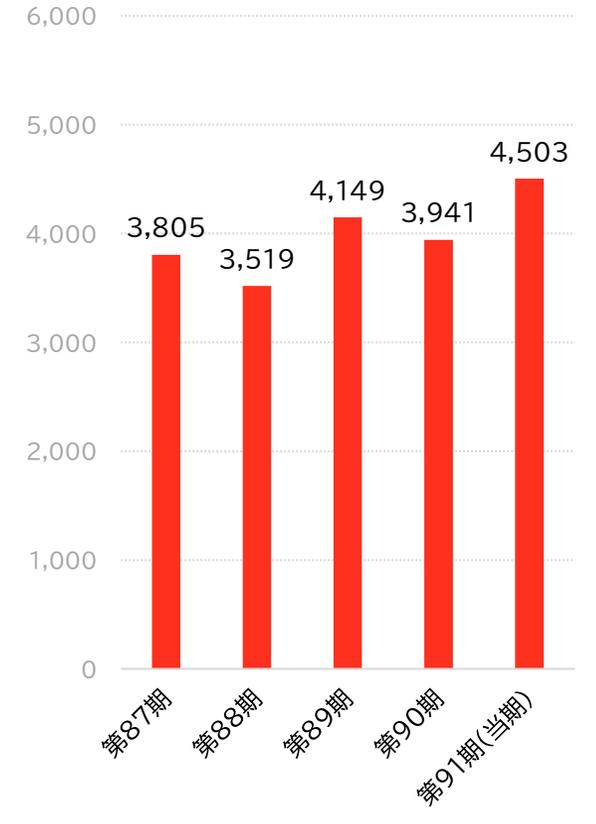
営業利益



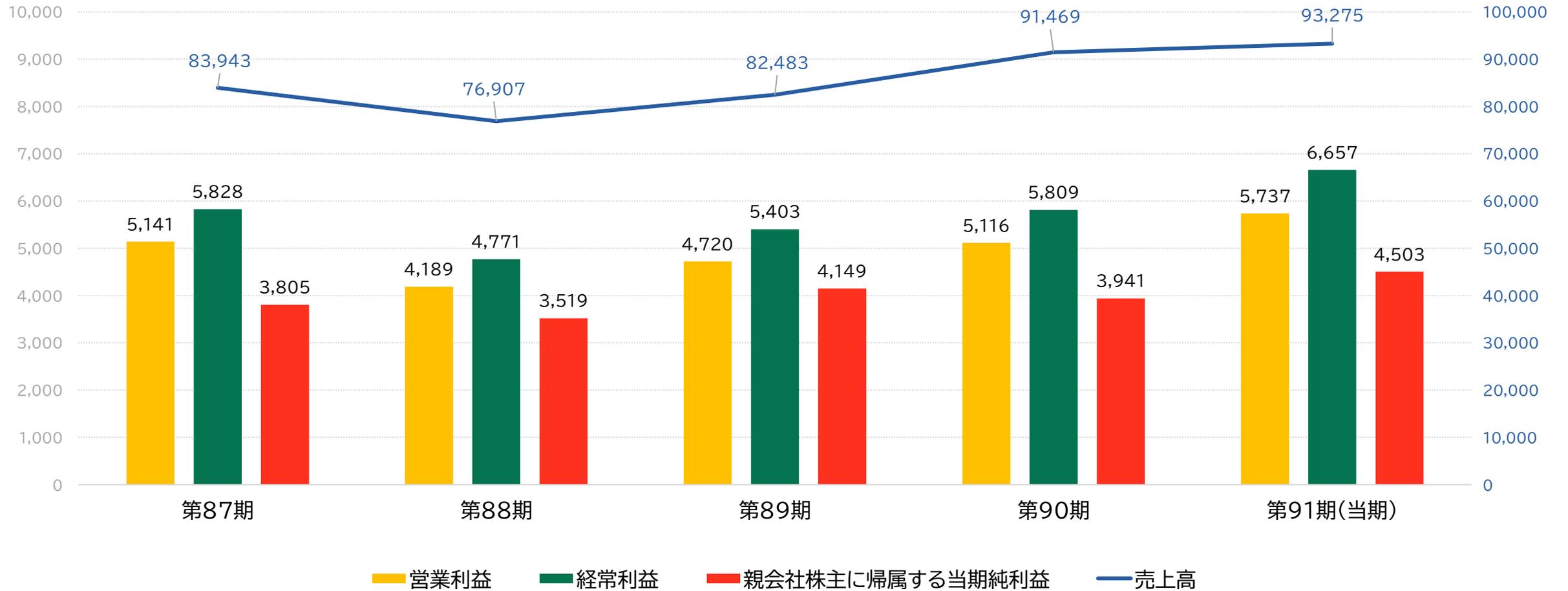
経常利益



親会社株主に帰属する 当期純利益



(単位 百万円)



2024年3月期セグメント別売上高
 -前年同期比-

(単位 百万円)

	第90期 2023年3月期		第91期 2024年3月期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
ガス事業	67,557	73.9%	69,015	74.0%	1,457	2.1%
化成品事業	20,658	22.6%	20,521	22.0%	△136	△0.6%
その他事業	3,253	3.5%	3,738	4.0%	484	14.8%
合計	91,469	100.0%	93,275	100.0%	1,805	1.9%



2024年3月期セグメント別営業利益
 -前年同期比-

(単位 百万円)

	第90期 2023年3月期		第91期 2024年3月期		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
ガス事業	5,690	8.4%	6,126	8.8%	435	7.6%
化成品事業	937	4.5%	1,240	6.0%	303	32.3%
その他事業	△ 31	-	24	0.6%	56	-
小計	6,595	7.2%	7,391	7.9%	795	12.0%
調整額	△ 1,479	-	△ 1,653	-	174	-
営業利益	5,116	5.5%	5,737	6.1%	621	12.1%



<<ガス事業>>

【産業ガス】

溶解アセチレン…建設・土木関連の現場向け出荷数量は減少、造船業界向けの需要が回復。

酸素、窒素、アルゴン…新規需要先が増加、充填所及び大手ユーザー向けには需要が減少。

炭酸…新規需要先が増加、全体的にはプラントメーカーの原料出荷制限が影響。

LPガス…一般家庭用向けの需要が減少。

★ 産業ガス全般の売上高は、全般的に出荷数量は減少したものの、価格改定により前期を上回りました。

【機材等】

容器…半導体及び一般工業向け、溶接溶断関連機器は設備工事や工作機械等を対象とした需要が減少。

★ 機材全般の売上高は、出荷数量は減少したものの、価格改定により前期を上回りました。

<<化成品事業>>

【接着剤】

ペガール…新製品開発により紙用が増加、塗料用・土木建築用の需要は減少。

シアノン…アジア・南米向けの需要が減少、欧米向け高機能品の需要は増加。

ペガロック…中国向け弱電用がロックダウン解除により需要が回復、国内向けが住宅設備関係の需要に弱含み。

★ 接着剤全般の売上高は、原材料価格の上昇に伴う価格改定もありましたが、全般的な出荷数量の影響を受け前期を下回りました。

【塗料】

塗料製品…外装用高機能品「ビーズコートシリーズ」の伸長、防水用の需要回復、海外向け工業用の伸長がありましたが、建築用汎用塗料の需要が減少したことにより数量が減少。

エアゾール製品…物価高騰による消費マインドの低下により需要が減少。

★ 塗料全般の売上高は、原材料価格の上昇に伴う価格改定もありましたが、出荷数量の減少により前期を下回りました。

<<その他事業>>

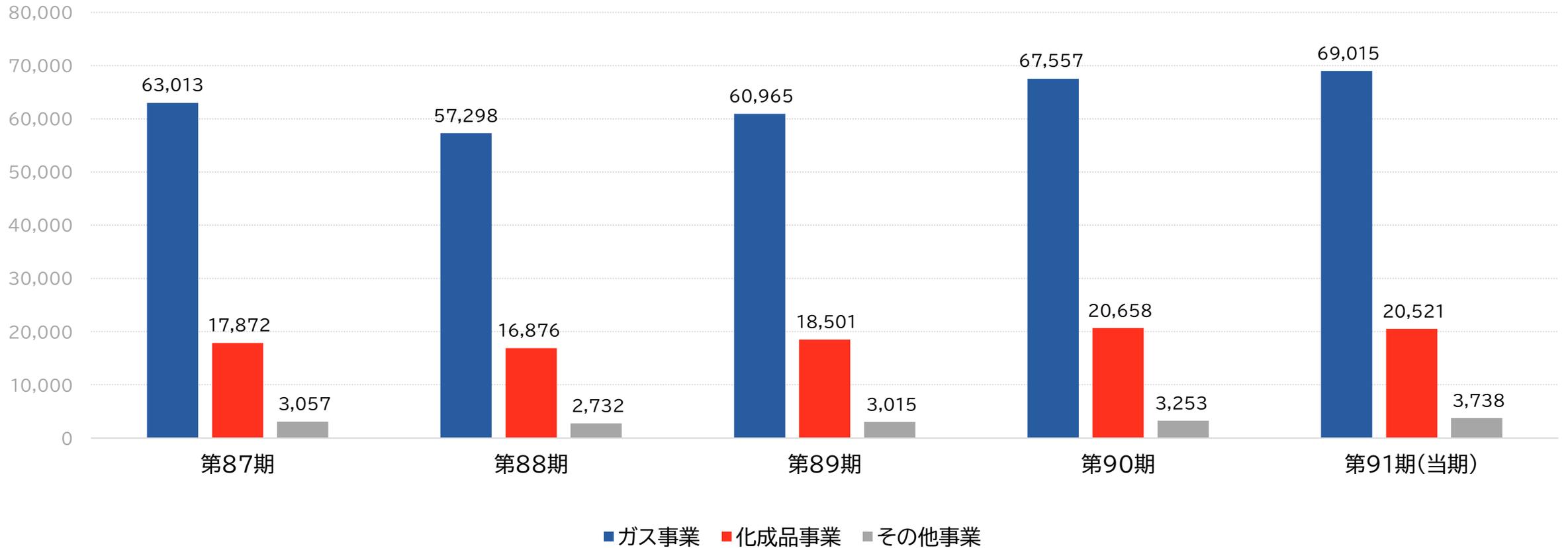
LSIカード関連の需要が増加。

食品添加物の需要が増加。

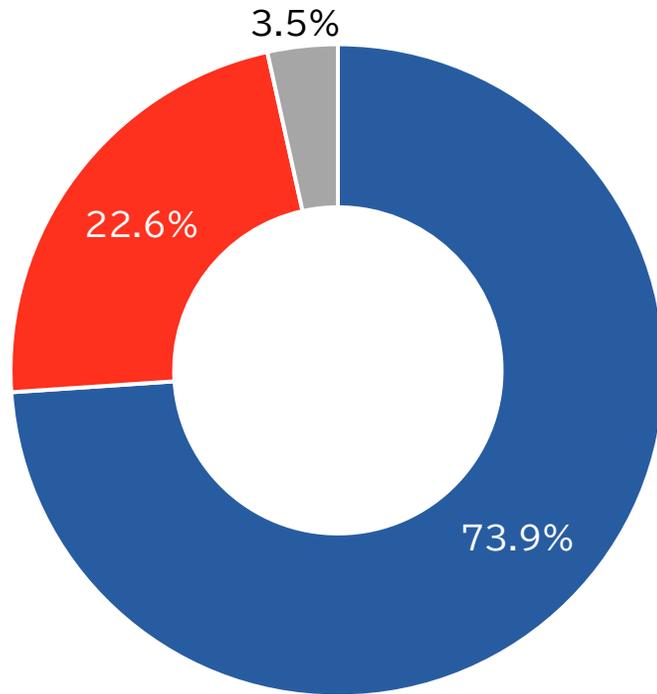


セグメント別売上高

(単位 百万円)

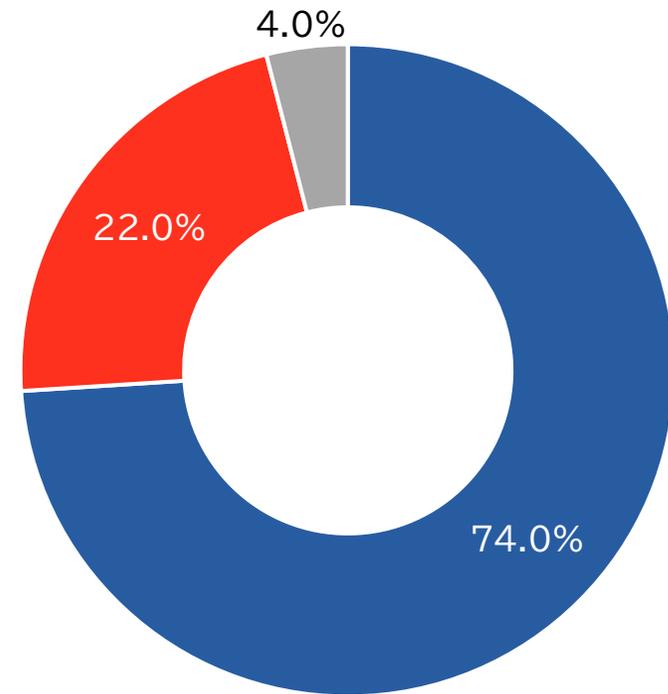


第90期 セグメント別売上高構成比



■ ガス事業 ■ 化成品事業 ■ その他事業

第91期(当期) セグメント別売上高構成比

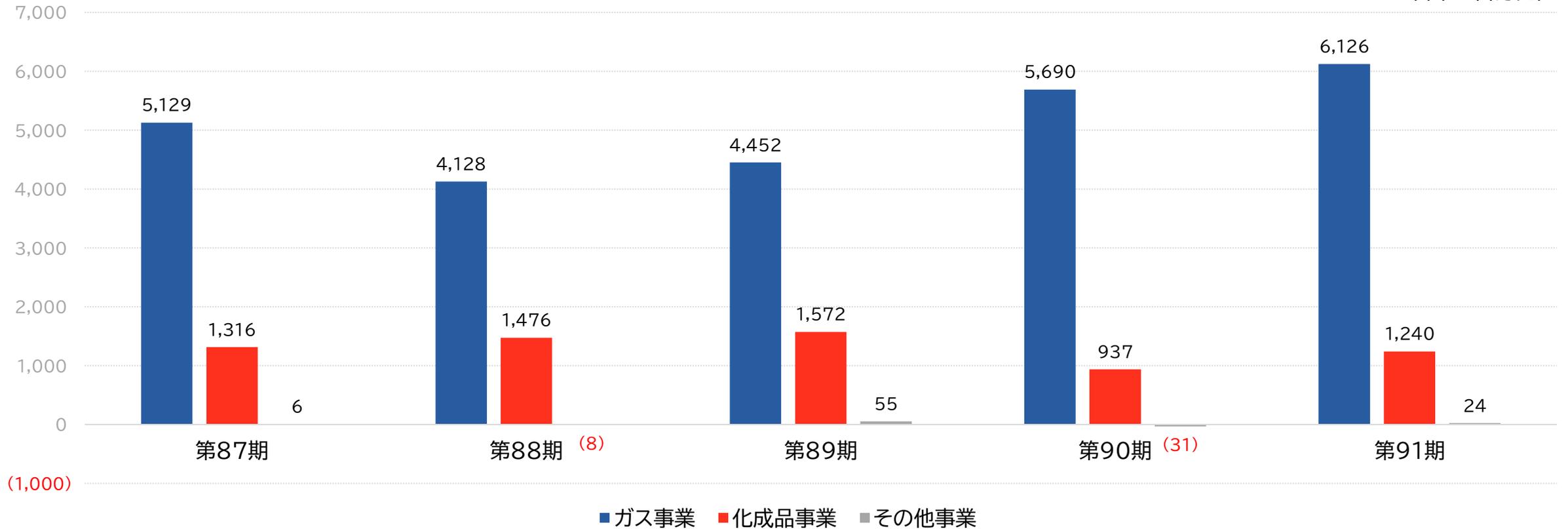


■ ガス事業 ■ 化成品事業 ■ その他事業



セグメント別営業利益

(単位 百万円)



(1,000)



2025年3月期通期連結決算予想
 - 前年同期比 -

(単位 百万円)

	第91期 2024年3月期		第92期 2025年3月期予想		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
売上高	93,275	100.0%	100,000	100.0%	6,724	7.2%
営業利益	5,737	6.1%	6,600	6.6%	862	15.0%
経常利益	6,657	7.1%	7,200	7.2%	542	8.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,503	4.8%	4,800	4.8%	296	6.5%



2024年3月期 連結貸借対照表
 -前年同期比-

(単位 百万円)

	第90期 2023年3月期		第91期 2024年3月期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
資産の部計	107,506	100.0%	120,184	100.0%	12,678
流動資産	59,998	55.8%	64,044	53.3%	4,045
内 現金預金	26,260	24.4%	29,219	24.3%	2,959
受取手形・売掛金	21,644	20.1%	21,824	18.1%	179
電子記録債権	5,742	5.3%	6,720	5.5%	977
棚卸資産	6,038	5.6%	6,205	5.1%	166
固定資産	47,508	44.2%	56,140	46.7%	8,632
内 有形固定資産	35,927	33.4%	39,149	32.5%	3,221
無形固定資産	593	0.5%	639	0.5%	45
投資その他資産	10,986	10.2%	16,351	13.6%	5,365

2024年3月期 連結貸借対照表
 -前年同期比-

(単位 百万円)

	第90期 2023年3月期		第91期 2024年3月期		増減
	金額	構成比	金額	構成比	
負債の部計	38,435	35.7%	43,732	36.4%	5,297
流動負債	28,474	26.5%	29,909	24.9%	1,434
内 支払手形・買掛金	11,294	10.5%	12,921	10.7%	1,626
電子記録債務	8,624	8.0%	8,658	7.2%	34
短期借入金	1,205	1.1%	1,265	1.0%	60
一年内返済長期借入金	1,120	1.0%	129	0.1%	△ 990
賞与引当金	1,456	1.3%	1,443	1.2%	△ 12
固定負債	9,960	9.2%	13,823	11.5%	3,862
内 長期借入金	7,743	4.7%	10,122	8.4%	2,379
繰延税金負債	1,400	1.3%	2,924	2.4%	1,548
純資産の部計	69,070	64.3%	76,451	63.6%	7,381
負債純資産計	107,506	100.0%	120,184	100.0%	12,678

キャッシュ・フロー推移

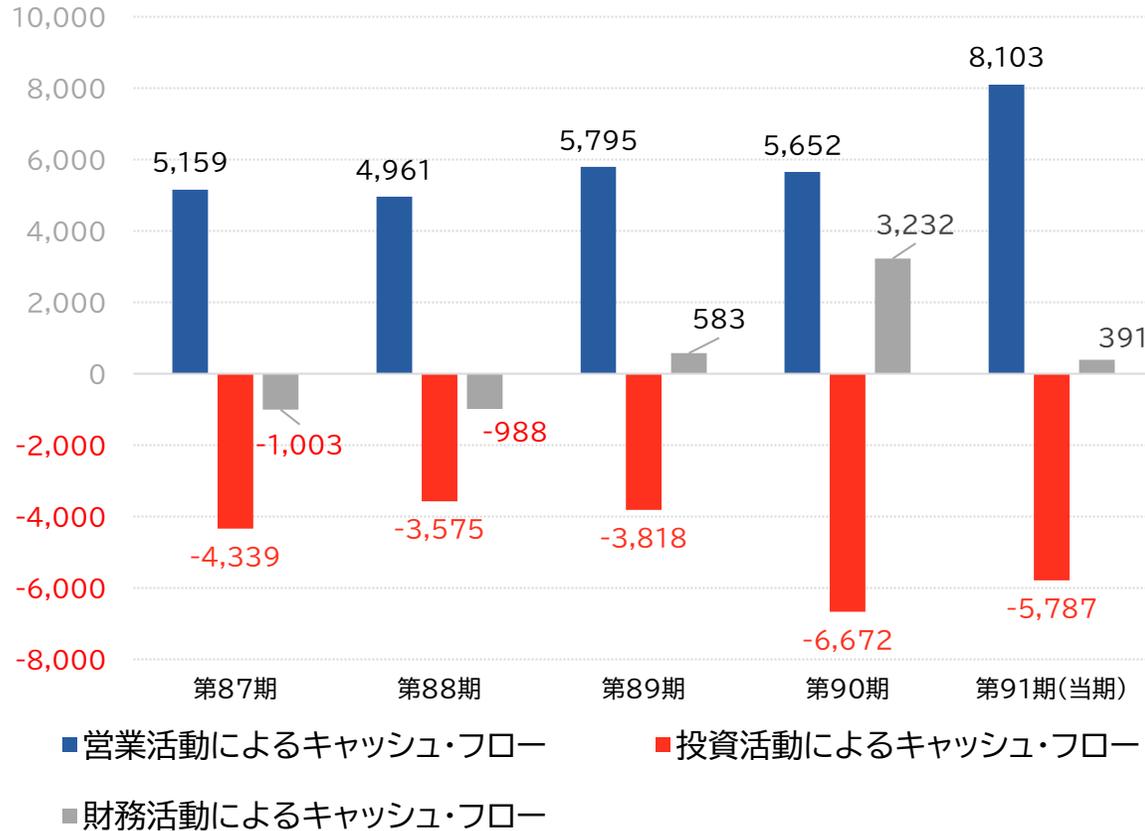
(単位 百万円)

	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,159	4,961	5,795	5,652	8,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,339	△ 3,575	△ 3,818	△ 6,672	△ 5,787
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,003	△ 988	583	3,232	391

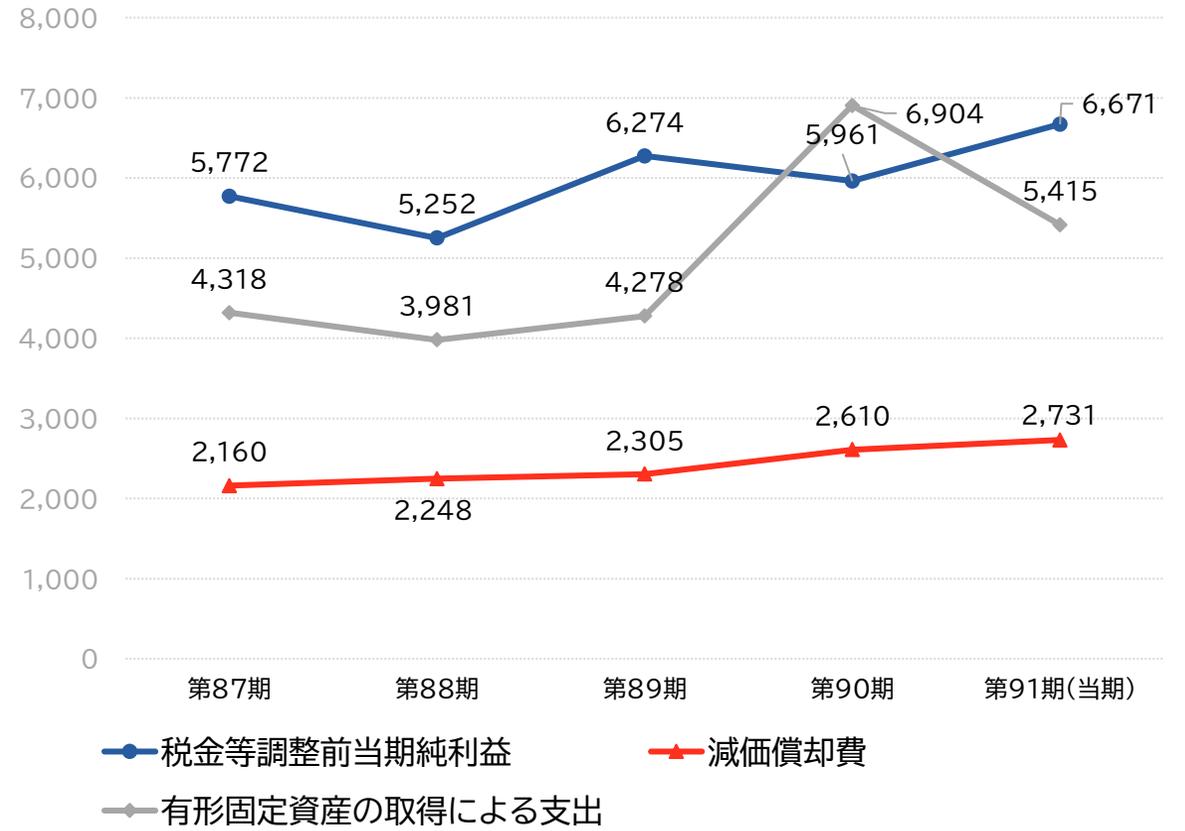
	第87期	第88期	第89期	第90期	第91期
税金等調整前当期純利益	5,772	5,252	6,274	5,961	6,671
減価償却費	2,160	2,248	2,305	2,610	2,731
有形固定資産の取得による支出	4,318	3,981	4,278	6,904	5,415

(単位 百万円)

キャッシュ・フロー推移



キャッシュ・フロー推移



中期経営計画 令和4年3月期(第89期)～令和8年3月期(第93期)

チェンジ&チャレンジ Stage II

進化する企業 ―グローバル化への挑戦―

業績目標(連結) 最終年度目標値(令和8年3月期)

売上高	営業利益	営業利益率	戦略投資(累計)
1,000億円	70億円	7.0%	170億円

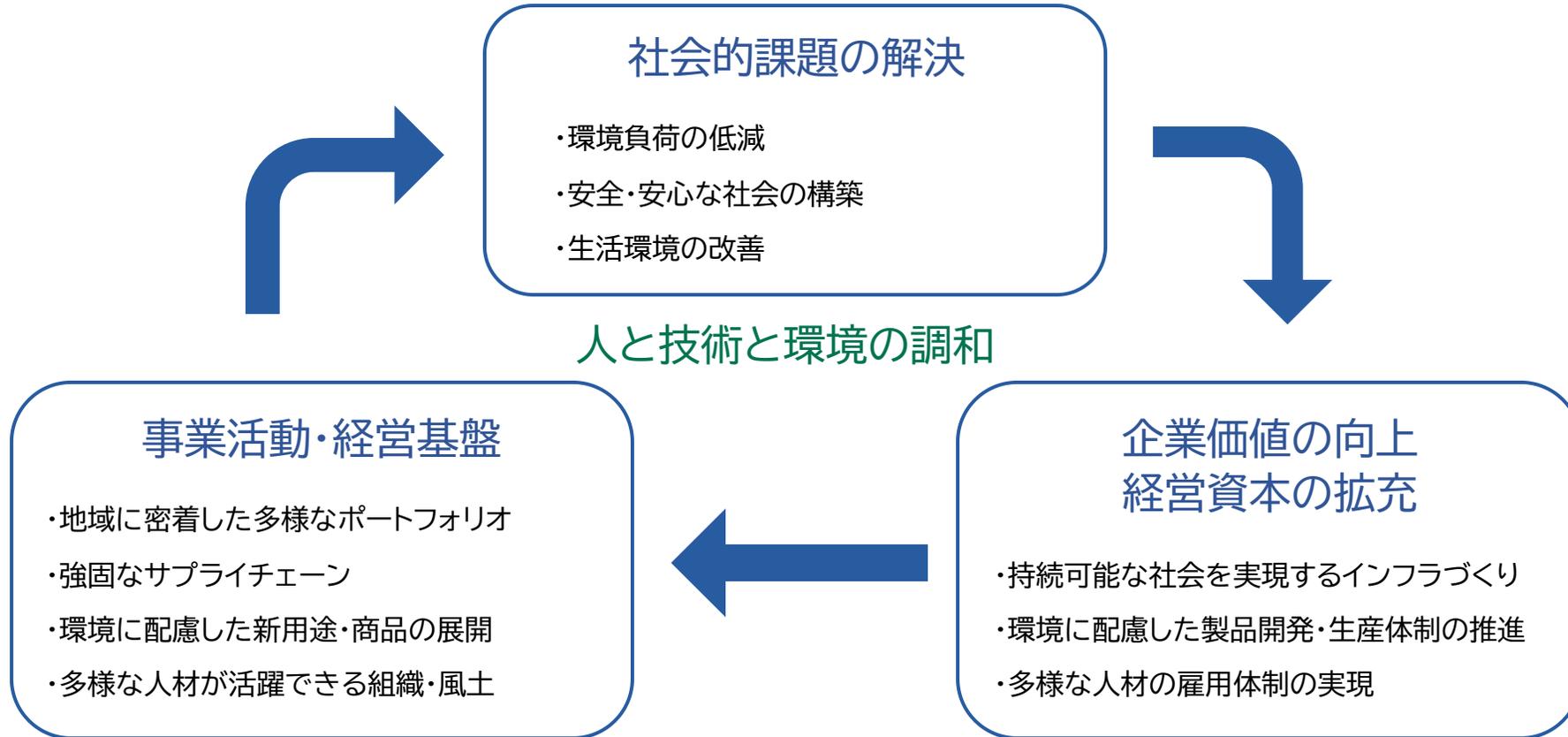
5つの成長戦略

事業拡大	<ul style="list-style-type: none">● 既存事業の深掘● 新規市場の開拓	<ul style="list-style-type: none">● 新商材の開発● 事業の多角的展開
人材育成	<ul style="list-style-type: none">● 変化する社会環境への対応● 人材・組織の多様化	<ul style="list-style-type: none">● 人を活かす企業へ
機能整備	<ul style="list-style-type: none">● システム環境の整備● 販売体制・生産管理・管理体制の強化	<ul style="list-style-type: none">● 労働環境の改善
戦略投資	<ul style="list-style-type: none">● 新規生産設備の導入● 戦略的M&A	<ul style="list-style-type: none">● 新規事業の開発
社会調和	<ul style="list-style-type: none">● 環境マネジメントの実践● CSR活動の推進	<ul style="list-style-type: none">● 法令遵守の徹底● 職場規律の向上



価値を創造し続ける企業グループへ

当社グループは、社会的課題への積極的な対応が経営上の重要課題と認識し、全社的なサステナビリティの取り組みを推進することにより、中長期的な企業価値向上につなげてまいります。



サステナビリティの実現に向けた取り組み

● ガバナンス・リスク管理体制の拡充

代表取締役社長を委員長とする「サステナビリティ推進委員会」を設置し、SDGs・気候変動等に関する対策を立案、推進

● 気候変動への取り組み

- ・ゼロカーボン世界への貢献(常圧スマート浸炭、水素蓄圧器など)
- ・ガスの非燃焼分野への挑戦(カーボンナノチューブ、難燃剤など)
- ・低炭素系ガスの供給体制構築(アンモニア、次世代冷媒ガスなど)
- ・全社的な省電力への取り組み(太陽光発電設備の導入、事業場のLED化など)
- ・物流・車両の対応(エコドライブの推進、ハイブリッド車への転換、EV化の検討)
- ・製造設備の更新(省電力化設備の導入検討)

● 環境にやさしい製品への取り組み

環境配慮型製品の開発・拡販(水性化製品、遮熱塗料、高耐候性塗料、制振性製品など)

● 地域社会への取り組み

地域密着企業として、各地の防災協議会にて活動

● 人材への取り組み

各種研修制度の創設、福利厚生施策の充実、女性活躍推進等の行動計画による健全で働きやすい職場環境と人材の多様化の実現



